



基本目標

誰もが安心と活力を実感するまち中区

～住んで良し、働いて良し、訪れて良し～



中区って「イイネ!」フォトコンテスト2022
入賞作品 《写真とってえ》

中区では、「横浜市中期計画2022～2025」の基本戦略である「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を踏まえ、区役所が一体となって、基本目標の達成に向けて、それぞれの施策に取り組みます。

「子ども・子育て支援」の視点を持ちながら、安全・安心なまちづくり、賑わいと活力にあふれるまちづくり、共生社会の実現に向けたつながりづくりを推進します。それぞれの施策をSDGsの推進につなげていくとともに、区民の皆さまの利便性を高めるためのデジタル技術も活用します。

今年度も区民の皆さまに寄り添い、信頼される区役所づくりを進めてまいります。

目標達成に向けた施策

「基本目標」の達成に向け、「5つの柱」を定めます。

安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

日々の暮らしを守ることはもちろん、在勤者・来街者も視野に、非常時にも対応できるまちづくりを進めます。

地域の活力があふれるまちづくり

人・まちによる主体的な取組が広がる、活気と元気があふれるまちづくりを進めます。

子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、支え合い助け合うまちづくりを進めます。

地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

区民のニーズや地域の困りごとにスピード感と柔軟性を持って対応し、区民の視点を重視した区役所づくりを進めます。

多文化共生のまちづくり

国籍やルーツにかかわらず、ともに尊重しあい生き生きと暮らせる、多様性あるまちづくりを進めます。

目標達成に向けた組織運営

「目標達成に向けた施策」を効率的・効果的に推進するために、「3つの力」を高めます。

職員一人ひとりの力

社会環境の変化を敏感に感じ取り、区民の視点にたってチャレンジし続けるよう、一人ひとりの意欲や能力を引き出す人材育成を行います。

職場の力

常に全体最適の観点から、最も心ざわしい行政サービスを提供するため、柔軟かつ機動的な組織運営を実現します。

「オール中区」の総合力

多様な人・企業・団体との協働・共創を進め、「オール中区」の総合力で持続可能な地域コミュニティの実現に取り組みます。

令和5年度主な事業・取組



中区マスコットキャラクター
スウィングー

施策 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

地域防災力向上事業

主なSDGs目標



共同住宅の占める割合が多い地域特性（74%、52,860戸）を踏まえて、減災行動の啓発や若い世代を中心とした災害時の担い手育成に取り組み、関東大震災から100年という節目の時期を捉えて、自助・共助などの地域防災力を向上させます。



元街小防災ウォーク

あわせて、帰宅困難者対策、まちの防犯・美化や交通安全、道路・下水道・公園の維持管理、食の安全、動物の適正飼育やヨコハマ3R夢プランの推進など、日々の暮らしを守るための取組を進め、より健やかな暮らしにつなげます。

施策 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

中なかいいネ！ 中区地域福祉保健 計画推進事業

主なSDGs目標



第4期中区地域福祉保健計画に基づいて、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、広報媒体を活用した計画の周知、関係団体や地域に住む人・働く人の取組支援、取組の共有・連携等を行います。



中なかいいネ！シンポジウム

地域包括ケアシステム 推進事業

主なSDGs目標



高齢者が住みなれた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症に優しい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。



グラウンドゴルフ大会
(中区老人クラブ連合会)

みんなで子育て事業

主なSDGs目標



子育て中の方が身近な地域で安心して子育てができるよう、行政が地域や家庭と連携し、地域の資源を活かして子育て支援を行うなど、地域全体で子育てのできる環境づくりに取り組みます。



外遊び応援事業

みんなで
STOPザ虐待

主なSDGs目標



子どもたちが健やかに成長できるよう、地域での見守り力を高めるとともに、不安を抱える保護者に対し育児を学ぶ機会を提供するほか、子どもや保護者が相談しやすい場を整えることで、育児力を高めます。



横浜市子ども虐待防止のキャラクター「キャッピー」

なかくっ子はぐくみ事業

主なSDGs目標



地域と子どもをつなげる取組を区全体で推進し、子どもとその家族が地域との関わり合いを深めることで、地域が子育ての受け皿となり、未来を担う子どもたちが、健やかに暮らせるまちづくりにつなげます。



保育園児駅伝大会での龍舞

あわせて、健康づくりや障害者への理解促進などの支え合いを進めます。

施策 多文化共生のまちづくり

多文化共生
まちづくり事業

主なSDGs目標



「中区多文化共生推進アクションプラン」のもと、国籍やルーツによらず誰もが地域の一員として、安心して自分らしく暮らせるまちを目指し、関係機関等と連携しながら多文化共生施策を推進します。



多文化共生交流イベント

あわせて、多言語での情報発信の充実など、国籍等によらず誰もが住みやすいまちを目指します。

施策 地域の活力があふれるまちづくり

「中区愛」
はぐくみ事業

主なSDGs目標



区民だけでなく、区内に拠点を有する大学や企業とも協働し、街並みやスポットをはじめとする様々な区の魅力を発信・再発見する中で「中区愛」をはぐくみ、地域の活性化・元気づくりにつなげます。



チューリップであふれるまち事業

みんながつながる
地域づくり事業

主なSDGs目標



自治会・町内会をはじめとした地域の様々な主体の連携・協働による地域課題解決の取組を支援することにより、地域人材の発掘・育成につなげます。



地域の餅つき大会

あわせて、自治会町内会や区民活動への支援、賑わいのあるまちづくり、都市間交流の推進など、人・まちの活気と元気を後押しします。

施策 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

区役所サービス
環境向上事業

主なSDGs目標



区民及び職員の人権意識の啓発、職員満足度の向上や人材育成、庁舎の環境改善、デジタル技術の活用により、区役所への区民満足度向上を目指します。



人権講演会

中区の施策とSDGs

「SDGs未来都市・横浜」の実現に向けて、持続可能な社会づくりのため、中区はSDGsの17の目標を意識して施策を推進します。

SDGs (エスディーゼズ) とは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称で、2015年の国連サミットで「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓い、全会一致で採択された世界共通の目標です。2030年までに、持続可能なより良い未来を築くことを目指して、「17のゴール」と「169のターゲット」を掲げています。横浜市は、SDGsを先進的に進める自治体として、2018年に国から「SDGs未来都市」に選定されました。



主な取組

「中区SDGsマルシェ」
横浜産野菜等を直売するマルシェを月1回開催します。マルシェの場を活用して、区民に身近なSDGsの啓発を進めます。



中区SDGsマルシェ

「中区ロスフラワープロジェクト」
区内ホテル等から提供されたロスフラワー(美しい状態で廃棄されてしまう花)を様々なパートナーシップのもと、リースづくりや福祉作業所での活用などを通して、SDGsを推進します。



Liko SDGs